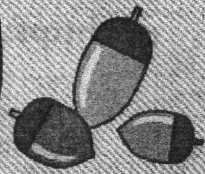


メタセコイヤだより



風早小学校 学校だより

令和6年11月15日 No.7 文責 校長 平林 明美

霜月

いよいよ明日は、学習発表会・150周年記念式典・メタセコイヤ文化祭です。子供達は、「輝こう！一生けん命がんばる姿。届けよう！感動と笑顔を。」のテーマのもと、これまで目標に向かって、力を合わせて学習発表会や全校合唱の練習を頑張ってきました。子供達の輝く姿をどうぞご期待ください。

1年生「おたんじょうびれっしゃ」
どうしてお誕生日をお祝いするのかを話し合うことを通して、命を輝かせるために自分は何を頑張りたいのかを考えました。



2年生「ゆきひょうのライナ」
主人公のライナの心の葛藤を通して、食べることが動物の生命をいただくことだと認識し、感謝の気持ちを高めました。

3年生「いのちのまつり」
自分の命が大勢のご先祖様から受け継いだものだと知った主人公のコウちゃんの気持ちに共感し、生命の連続性について考えました。



さざなみ学級

「トンボとゴキブリ」

虫捕りをしている主人公や虫の様子を通して、生きているものには全て命があり、かけがえない生命を大切にしようと考えました。



命の教育

11月1日～7日は「ひがしひろしま教育週間」です。この期間に児童のかけがえない命を守り育てるための「命の教育」を行います。風早小では、11月1日、全校朝会で校長が「命の話」を、各学級では道徳で「生命尊重」の授業を行いました。命について考え、生きていくことができる児童の育成につなげていきたいと考えています。各学級の道徳の授業を紹介します。ご家庭でも命の大切さについて話してみてください。また、感想等がありましたら、是非お知らせください。

そよかせ学級

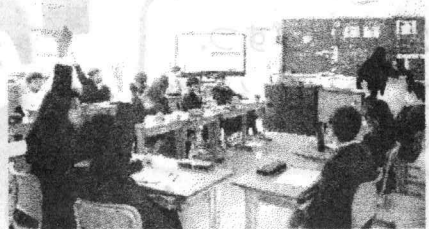
「たのしいおと」

色々な音が聞こえるのは自分達が生きているからだ気付く主人公の姿や実際に心臓の音を聞く活動を通して、生命を大切にしようと考えました。



4年生「いのちをいただく」

食肉センターで命を解く仕事をしている坂本さんの心の葛藤と「もうじき食べられるぼく(牛)」の気持ちを考えることを通して、命へ感謝し、命を大切にしようと考えました。



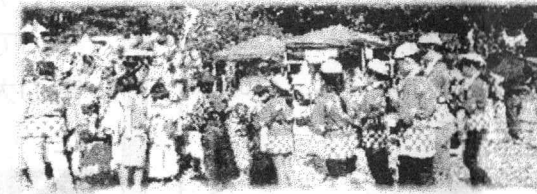
5年生「明日もまた生きていこう」
北京五輪を夢見たバレー選手、横山さんに突然のがんの宣告。闘病しつつ夢を追い続けた彼女の手記を通して、自他の生命を大切にすることについて考えました。

6年生「たった一つの命だから」
病により16歳で他界した西尾誉佳さんが年賀状に筆文字で書いた「たった一つの命だから」という言葉。この言葉に繋ぐ言葉を考え、命の尊さを感じました。



祝詞山八幡神社 神賑行列

10月20日(日)、祝詞山八幡神社の秋季大祭を飾る「神賑行列」が行われました。子供達は、地域の皆様のご指導のもと、練習を重ねてきました。好天の中、地域の方々と一緒に参加することにより、伝統を受け継いでいる地域の人々の思いに触れ、地域への愛着を深めることができました。大人になっても、地域の一人として参加してくれることと思います。



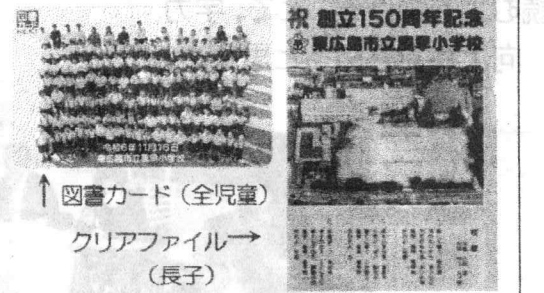
万葉火の準備

11月9日(土)、万葉火の準備作業がありました。6年生が安芸津中学校や豊田高校の皆さんと一緒に保野山に登り、地域の方のご指導のもと、火床に入れる薪を運びました。秋晴れのもと、安芸津町を一望しながら地域の方々と一緒に汗を流すことで、6年生は達成感を味わうことができたと思います。夕方、夜の保野山に「万」の字が美しく灯る様子は圧巻でした。地域のシンボルである「万葉火」の点灯に関することは、児童が郷土愛を育むよい機会となっています。



お知らせ・お礼

創立150周年を記念して、風早自治協議会様から、児童に図書カードとクリアファイル(航空写真撮影費用を含む)を寄贈していただきました。本日、図書カードとファイルを児童に配布していますのでご確認ください。風早自治協議会の皆様、ありがとうございました！



特別支援学級交流会



10月22日(火)に、三津小学校を会場に、安芸津町の小中学校4校の特別支援学級交流会が行われました。各校の特別支援学級の児童生徒、保護者、教職員が参加し、名刺交換やゲーム、クイズ、ポッチャ等を一緒に楽しみました。風早小の子供達は、「コップ積みゲーム」の説明や進行を、上手に行うことができました。安芸津町内の児童生徒が互いに交流し、親睦を深めると共に、日ごろの学習を生かす場になりました。

東広島市小学校陸上記録会

10月26日(土)、東広島市小学校陸上記録会が、東広島運動公園陸上競技場で行われました。この日に向けて、限られた時間の中で、高学年の児童は練習に励み、標準記録を突破したり、学校代表として選出されたりした選手が出場しました。選手は、これまでの練習の成果を発揮しようと、それぞれが出場する種目に全力で臨みました。自己記録を更新した選手も多く、どの選手も精一杯力を発揮し、躍動した姿を見せてくれました。

